

- 問1 東大阪市で行われている、中小企業のネットワークを活かしたもののづくりの事例と、その産業構造上の特徴について述べた文として正しいものを次の中から選びなさい。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 1事業所あたりの従業員数は比較的少ないが、各企業が専門技術を分担し、人工衛星などの製造に関わっている | 2. 新幹線の部品などの精密な製品は、技術漏洩を防ぐためにすべて特定の巨大企業が独占的に製造している | 3. 企業間の連携を禁止し、それぞれの企業が独立して独自のブランド製品のみを市場に供給している | 4. 1事業所あたりの従業員数が非常に多く、大規模な工場での自動化による大量生産を主な強みとしている |
|---|--|---|--|
-
- 問2 三重県を含む日本の太平洋沿岸部の地域で、年間の雨温図を確認すると、6月と9月に降水量のピーク（山）がはっきりと現れる傾向があります。このように他の時期に比べて6月と9月の降水量が特に多くなる理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 夏季の気温上昇により上昇気流が発生しやすくなり、内陸部で発生した夕立による雨が沿岸部まで届くため。 | 2. 1年を通じて偏西風の影響を受けているが、特に6月と9月は南東から吹く乾いた季節風が強まるため。 | 3. 6月は梅雨前線の停滞によって雨が降り続き、9月は台風の接近や秋雨前線の影響を強く受けるため。 | 4. 6月はシベリア気団から吹き出す冷たい風が影響し、9月は瀬戸内海からの湿った空気が流れ込むため。 |
|--|--|---|--|
-
- 問3 日本の地域別の統計において、鉄道による年間の旅客輸送量が約四十九億人に達し、都市部での公共交通機関の利用密度が極めて高い特徴を持つ地域はどこですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|------------|---------|---------|
| 1. 九州地方 | 2. 中国・四国地方 | 3. 中部地方 | 4. 近畿地方 |
|---------|------------|---------|---------|
-
- 問4 近畿地方の各府県を比較した統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり300人未満という低い水準にある府県で見られる、人口増減率と高齢化率の特徴として正しいものはどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 人口増減率がマイナス（減少）を示しているが、高齢化率は地域内の平均よりも低い。 | 2. 人口増減率がマイナス（減少）を示しており、高齢化率が地域内で最も高い水準にある。 | 3. 人口増減率がプラス（増加）を示しており、高齢化率が地域内で最も低い水準にある。 | 4. 人口増減率がプラス（増加）を示しているが、高齢化率は地域内で最も高い水準にある。 |
|--|---|--|---|
-
- 問5 近畿地方の滋賀県や三重県と県境を接しており、中京工業地帯の一角を担うなど、地理的にも経済的にも近畿地方と中部地方を結ぶ役割を果たしている県はどこですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 岐阜県 | 2. 長野県 | 3. 静岡県 | 4. 山梨県 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問6 近畿地方における歴史的資源と観光業の関係について述べた文として、統計的な傾向と一致するものはどれですか。国宝や重要文化財の数と、宿泊客の利用目的の関連性に着目して選びなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. スキー場などのレジャー施設の数が多い府県ほど、重要文化財の数に比例して観光目的の宿泊客が増える。 | 2. 重要文化財などの歴史的資源が豊富な府県ほど、宿泊客全体に占める観光目的の利用者の割合が高い傾向にある。 | 3. 宿泊施設の総数が多い府県ほど、歴史的資源の数に関わらず観光目的の宿泊者の割合が必ず高くなる。 | 4. 歴史的資源が豊富な府県であっても、宿泊客の多くはビジネスや業務を目的とした利用者が大半を占めている。 |
|---|--|---|---|
-
- 問7 大阪市で見られる「瀬戸内式の気候」において、年間を通じて降水量が比較的少なくなる理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 標高の高い地域に位置しており、湿った空気が到達する前に雨を降らせるため。 | 2. シベリア高気圧の影響を一年中強く受け、乾燥した空気が滞留するため。 | 3. 夏と冬の季節風が、それぞれ四国山地と中国山地に遮られるため。 | 4. 寒流である親潮の影響により、上昇気流が発生しにくい。 |
|---|--------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|
-
- 問8 近畿地方のある県について述べた次の文のうち、統計的な特色と一致する県名はどれですか。「古都としての歴史的背景から重要文化財件数が1,300件を超えて非常に多く、また、大阪などの大都市へ通勤する人々が住む郊外の住宅地が広がっているため、100世帯あたりの乗用車保有台数が111台を超えている。」 (2018年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 京都府 | 2. 和歌山県 | 3. 奈良県 | 4. 滋賀県 |
|--------|---------|--------|--------|
-
- 問9 琵琶湖の岸辺に広がるヨシ群落を保全するために、自治体が条例を定めて保護に取り組んでいる主な目的は何ですか。地域の環境と人間活動の關係に着目して答えなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 湖岸をすべてコンクリートの堤防で囲む工事の準備段階として、一時的に植物を保護し、工事の反対運動を抑えるため | 2. ヨシを建築資材や燃料としてのみ利用することを目的とし、古い時代の生活様式を完全に復元して近代的な開発を禁止するため | 3. 自然が持つ浄化能力や防災機能を維持・活用することで、人と自然との共生を図り、豊かな湖の環境を次世代へ引き継ぐため | 4. 特定の外来種のみを駆逐するために、ヨシ群落を薬品で一度枯らし、人工的な管理が行いやすい環境を作り出すため |
|--|--|---|---|
-
- 問10 滋賀県の交通の変遷において、1888年頃に境に琵琶湖での船による売上が急激に落ち込み、それまで続いていた水上輸送が衰退した主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. 北前船の主要な寄港地が日本海側から太平洋側へと完全に移行したため | 2. 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため | 3. 蒸気船の導入により運賃が高騰し、馬車による陸上輸送が主流になったため | 4. 琵琶湖と京都を結ぶ大規模な運河が完成し、小型船しか通行できなくなったため |
|-------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
-
- 問11 滋賀県の琵琶湖から南西方向へ流れ出る瀬田川は、下流で名を変えながら最終的に大阪湾へと注ぎます。この河川を中心とした水系が、京阪神地域の生活や産業において果たしている役割を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大規模な干拓事業によって日本最大の穀倉地帯を形成し、食料自給率の向上に貢献している | 2. 「近畿の水がめ」として、飲料水や工業用水を供給し、大規模な経済活動を支えている | 3. 日本海と太平洋を直接結ぶ内陸運河として整備され、国際貿易の主要ルートとなっている | 4. 急流を利用した大規模な水力発電を主な目的とし、中部地方へ電力を供給している |
|--|--|---|--|
-
- 問12 日本の諸都市の気象統計において、1月の平均気温が約5度、8月の平均気温が約28度と夏冬の寒暖差があり、降水量は梅雨の時期と秋にピークが見られるものの、冬の降水量は年間でも最少ない水準となる都市はどこですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. 鹿児島市 | 2. 大阪市 | 3. 新潟市 | 4. 札幌市 |
|---------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 1事業所あたりの従業員数は比較的少ないが、各企業が専門技術を分担し、人工衛星などの製造に関わっている	大阪府の工業統計を見ると、1事業所あたりの従業員数が全国平均と比べても少ない傾向にあります。これは東大阪市に代表されるような中小企業の多さを示しています。こうした中小企業は、それぞれが「ネジ」や「金型」といった特定の専門分野に特化しており、それらの企業が連携して一つのプロジェクトに取り組むことで、新幹線や人工衛星といった高度な技術が必要な分野で活躍しています。
問2	答え 3 6月は梅雨前線の停滞によって雨が降り続き、9月は台風の接近や秋雨前線の影響を強く受けるため。	日本の太平洋側の地域では、初夏の6月頃に梅雨前線が停滞することで長雨となり、降水量の最初のピークを迎えます。その後、7月から8月にかけては太平洋高気圧に覆われて晴天が続きますが、9月になると台風の通り道になりやすく、また秋雨前線の影響も加わるため、再び降水量が急増し、二つ目のピークを形成します。
問3	答え 4 近畿地方	大阪、京都、神戸といった大都市が近接しており、これらを結ぶ私鉄やJRの路線網が非常に密に発達していることが背景にあります。人口密度が高く、通勤・通学における鉄道の利便性が極めて高いため、年間の旅客輸送量が膨大な数値となります。
問4	答え 2 人口増減率がマイナス（減少）を示しており、高齢化率が地域内で最も高い水準にある。	人口密度が低い地域は、山間部などの過疎地域を抱えていることが多く、進学や就職に伴う若年層の都市部への流出が顕著です。その結果、総人口が減り続ける「人口減少」が進行するとともに、相対的に高齢者の割合が高まるため、統計上では人口増減率のマイナスと高齢化率の最高値が同時に現れる傾向があります。
問5	答え 1 岐阜県	岐阜県は中部地方に位置していますが、近畿地方の滋賀県や三重県と境界を接しています。特に滋賀県との間には伊吹山地がありますが、古くから関ヶ原などを通じて交通の要所となってきました。また、三重県、愛知県とともに中京工業地帯を形成している点でも、隣接する県とのつながりが非常に強いのが特徴です。
問6	答え 2 重要文化財などの歴史的資源が豊富な府県ほど、宿泊客全体に占める観光目的の利用者の割合が高い傾向にある。	近畿地方、特に京都府や奈良県などは、国宝や重要文化財といった歴史的文化財が日本国内でも有数の集積地となっています。これらの文化財は強力な観光資源として機能するため、その地域の宿泊客の動向を分析すると、ビジネス客よりも観光を主な目的とする宿泊者の割合が顕著に高くなるという相関関係が見られます。宿泊施設の数そのものではなく、その土地が持つ「文化財」という資源の豊かさが観光需要を直接的に誘発しているのが特徴です。
問7	答え 3 夏と冬の季節風が、それぞれ四国山地と中国山地に遮られるため。	瀬戸内式の気候が乾燥する主な要因は、周囲の山地による季節風の遮断です。夏は南東の季節風が四国山地にぶつかって太平洋側に雨を降らせ、冬は北西の季節風が中国山地にぶつかって日本海側に雪を降らせます。その結果、山地に挟まれた大阪市周辺には湿った空気が入りにくくなり、年間を通じて温暖で晴天の多い、降水量の少ない気候が形成されます。
問8	答え 3 奈良県	奈良県は、かつての都（平城京）が置かれていた歴史から、文化財が非常に豊富であることが特徴です。生活面では、大阪市のベッドタウンとして大規模な住宅地開発が進んできましたが、公共交通機関だけでなく日常生活の足として自動車への依存度が高いため、統計上でも100世帯あたりの乗用車保有台数が1世帯に1台以上の割合（111台超）となっています。
問9	答え 3 自然が持つ浄化能力や防災機能を維持・活用することで、人と自然との共生を図り、豊かな湖の環境を次世代へ引き継ぐため	ヨシ群落の保全は、単に植物を守るだけでなく、それがもたらす水質浄化や湖岸の浸食防止といった多面的な機能を維持することを目的としています。このような自然の力を活かしながら、人間の生活環境を整えていく考え方は「人と自然との共生」と呼ばれ、持続可能な地域づくりの重要な視点となっています。条例による保護は、開発と保全のバランスを保ち、将来にわたって環境の恵みを享受するための制度です。
問10	答え 2 大津と長浜を結ぶ区間に鉄道が敷設されるなど、鉄道網の整備が進んだため	明治時代中期、大津と長浜を結ぶ鉄道が敷設されたことで、それまで琵琶湖の水上輸送が担っていた役割が鉄道へと移り変わりました。鉄道は天候に左右されず、大量の物資を高速に運ぶことができるため、1888年頃の統計資料でも船による輸送から鉄道への急激な交代が確認できます。これにより、江戸時代から物流の要であった琵琶湖の船運は衰退していくこととなりました。
問11	答え 2 「近畿の水がめ」として、飲料水や工業用水を供給し、大規模な経済活動を支えている	琵琶湖から流れ出る淀川水系（瀬田川・宇治川・淀川）は、滋賀県のみならず京都府や大阪府、兵庫県などの広範囲にわたり生活用水や工業用水を供給しています。このため、琵琶湖は「近畿の水がめ」と称され、下流域の都市生活や産業にとって極めて重要なインフラとなっています。
問12	答え 2 大阪市	大阪市の気温と降水量の推移を見ると、冬はシベリア気団からの北西の季節風が中国山地を越える際に水分を失うため、太平洋側の地域と同様に降水量が極めて少なくなります。一方で、夏は小笠原気団からの湿った空気が四国山地を越えてくるため、梅雨や台風の影響で一定の降水が見られますが、年間を通じれば全国的には雨が少ない部類に入ります。1月の平均気温が氷点下にならない点や、冬に降水が集中しない点が他の都市との判別基準となります。